

★今回の質問テーマは「今はじめないと、未来が危ない」!

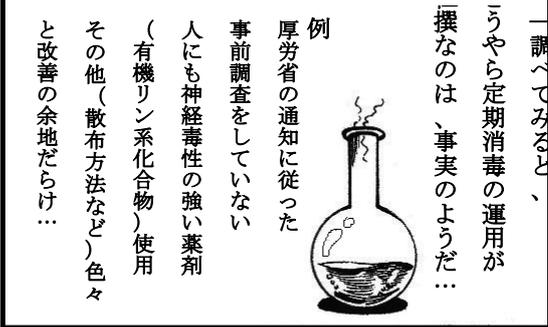
クスリとリスク



一日、
務所に一本の
名の電話が...



もしもし?あの...
内の保育所の消毒が
サンすぎて怖いです...



一調べてみると、
もうやら定期消毒の運用が
「撰なのは、事実のようだ...」

例
厚労省の通知に従った
事前調査をしていない
人にも神経毒性の強い薬剤
(有機リン系化合物)使用
その他(散布方法など)色々
と改善の余地だらけ...



「会って問い質すと、
直に
認め
「とくに
善されることに
!!

—このたびの情報提供者の方に深く感謝申し上げます—
どうもありがとうございました。

◆皆様◆

各種情報のご提供は
⇒ keiji@mskj.or.jp まで

山中けいじ事務所隣り

<青木亭> サービス券

※ラーメン注文の方に味玉1個サービス

【平成22年3月31日まで有効】

けいじの政治

Vol.13

松戸市議会議員 山中 啓之 (けいじ) レポート

www.k-ji.jp

【発行元】

松戸市新松戸 1-138-101 TEL 047(348)3933

【一般質問① 子育て中のお母さん必見!】

公立保育所の「定期消毒」が、 実はとても危険な状態だった!

◆ 消毒が危険!?それってどういうこと? ◆

保育所は就学前の子どもが過ごすところ。特に、0歳児の赤ちゃんはハイハイしたりして地面に手をつける機会も多い。そこで、保育所の床や壁をゴキブリ・ダニなどの害虫から守るために、保育所では5月と11月に定期消毒をしています・・・とここまで聞くと、とても良いことのように思えます。

しかし、薬剤の種類や用法を守らないと、虫だけでなく、人間にもアレルギーなどの被害が出る恐れがあります。

松戸市では、今はもう全国的に殆ど使用されていない神経毒性の強い「有機リン系化合物」を使用(あのサリンも有機リン系です...どれほど危険か分かりますね)していました。カーペットなどに残留した薬剤が、赤ちゃんの手に付いて誤って吸引したら...大変なことになります。

実際、薬剤(有機リン系化合物)を使って消毒を行った北海道のある老人ホームでは、45人の方が健康被害を訴えるという、大事件になりました。

また、事前の害虫の生息調査や、措置水準を細かく決めた国(厚労省)からの通知も、私が指摘するまで、市は全く知らない有様でした。

【山中の指摘を受けて...】

不幸中の幸い、市の担当者は素直に落ち度を認め、とり急ぎの対処として、安全度の高い薬品に変更して11月の消毒が行われました。

まだ細かい点は不十分な運用ですが、今後、確実に改善をすると約束してくれました。これでようやく、改善へ!!

◆山中啓之(けいじ) ◆松戸市議会議員(無所属・最年少)。0歳から松戸に育つ。二三ヶ丘幼稚園、横須賀小、小金中卒。
早大学院、早大(政経・政治)卒。サラリーマンを経て、松下政経塾出身。(三〇歳)